

各 位

主催：一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 東北地区連絡協議会

『コンクリート建造物の補修・補強に関するフォーラム 2021』

～事例にみるコンクリート建造物の健康寿命の延ばし方～

のご案内



近年、国土交通省では、インフラ長寿命化計画に基づいたコンクリート建造物の維持管理を積極的に推進しています。例えば、橋梁やトンネルでは5年に一度の定期点検が義務化され、建造物の計画的な点検、診断、補強、更新等の維持管理サイクルの確立に取り組んでいます。当協会は、コンクリート建造物の長寿命化とは、人間に例えると「健康寿命」を伸ばすことであり、健全な状態を維持しながらできるだけ長持ちさせることだと考えております。そこで、本年度のフォーラムでは、「コンクリート建造物の健康寿命を考える」をテーマとし、補修・補強事例を多く交え、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、経済性を考慮してコンクリート建造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、最新の調査診断技術と適切な維持管理技術を紹介します。

我が国のコンクリート建造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

今年も、本フォーラムがコンクリート建造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。ご多忙中とは存じますが奮ってご参加いただきたくご案内申し上げます。

※ 本フォーラムは土木学会認定CPDプログラムです。(3.9単位)

記

■日 時：令和3年11月25日（木）12:30～16:30

■会 場：仙台国際センター 大会議室 橋

■プログラム

第一部 講師 武田 三弘（博士(工学) 東北学院大学工学部環境建設工学科 教授)

演題 『各種非破壊検査によるコンクリート表層品質評価の問題点と
維持管理のための活用方法について』

第二部 講師 江良 和徳（博士(工学) コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)

演題 『維持管理シナリオを考慮した補修工法選定の考え方
～予防保全と事後保全～』

第三部 講師 松本 健（ランデス(株)）

演題 『エコボックス』

第四部 講師 石村 玄二（(株)高環境エンジニアリング）

演題 『ランチブロック』

第五部 講師 植田 健介（(株)ビービーエム）

演題 『コンクリート橋の維持・補修について』

第六部 講師 下枝 博之（StoCretec Japan 株式会社、(株)ナスキー、）

演題 『ポリマーセメントモルタル乾式吹付工法を用いた補修・耐震補強技術』

■主 催：一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 東北地区連絡協議会

■共 催：ランチブロック工法協会、全国ボックスウォール協会、日本コンクリート補修・補強協会

■後 援：【国・地方公共団体】国土交通省東北地方整備局、宮城県【学会・協会】(公社)土木学会東北支部、(公社)日本技術士会東北本部、日本コンクリート工学会東北支部、(一社)宮城県測量設計業協会、宮城県建設業協会、宮城県コンクリート診断士会【マスコミ】(株)日本建設新聞社仙台総局、(株)建設新聞社、(株)日刊建設工業新聞社東北支社

■配布資料：資料は、コンクリートメンテナンス協会のHPに掲載しておりますので、当日は印刷してお持ちください。

■参加申込

1)申込先:(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当の仙台フォーラムへお申し込みください。
<http://www.j-cma.jp/>

2)定員:144名

3)参加費:無料

※参加希望が多数の場合は、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

～．．．．．

■講師プロフィール

氏名:武田 三弘(たけだ みつひろ)

東北学院大学工学部環境建設工学科 教授 博士(工学)

経歴:平成4年3月 東北学院大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了

平成4年4月～平成6年3月 東日本旅客鉄道株式会社

平成6年4月～平成11年3月 東北学院大学工学部土木工学科助手

平成11年4月～平成17年3月 東北学院大学工学部土木工学科講師

平成17年4月 東北学院大学工学部土木工学科助教授

平成17年9月～平成18年8月 ダルムシュタット工科大学客員教授

平成18年9月～平成19年3月 東北学院大学工学部環境建設工学科助教授

平成19年4月～ 助教授から准教授へ名称変更

平成22年4月～ 東北学院大学工学部環境建設工学科教授

資格:博士(工学)、コンクリート主任技士、コンクリート診断士、X線作業主任者

研究分野:土木工学、土木材料・施工・建設マネジメント

受賞:1996年 土木学会東北支部技術三賞 論文奨励賞

2000年 ACI-SINGAPORE CHAPTER AWARD 2000

2002年 土木学会 優秀講演者

2008年 韓国防災学会総会および学術発表会 優秀論文賞

2014年 日本コンクリート工学会東北支部 論文賞

委員等:社団法人日本コンクリート工学会 理事

社団法人日本コンクリート工学会東北支部 支部長

宮城県コンクリート診断士会 会長

公益社団法人土木学会 コンクリート構造物の品質確保小委員会(E350委員会) 委員

国土交通省東北地方整備局 樋門等健全度評価検討委員会 委員

国土交通省東北地方整備局 道路ドクター

～．．．．．

氏名:江良 和徳(えら かずのり)

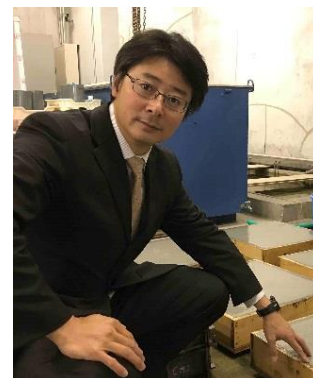
コンクリートメンテナンス協会 技術委員長 博士(工学)

所属:極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課長

業務内容:コンクリート構造物の維持管理(調査、診断、補修、補強)に関する業務、補修分野の新技术開発に関する業務

資格:博士(工学)、技術士(総合技術管理部門、建設部門)、
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、
一級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、
コンクリート技士

受賞:平成21年度 日本材料学会 論文賞



会場のご案内



【 仙台国際センター 大会議室 橋 】

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

TEL: 022-265-2211

<http://www.aobayama.jp/>

- 地下鉄東西線国際センター駅から徒歩で1分
- 仙台駅からタクシー 約7分
- 仙台駅から徒歩 約30分

『コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2021』

～事例にみるコンクリート構造物の健康寿命の延ばし方～

日時:令和3年11月25日(木) 12:30～16:30

場所:仙台国際センター 大会議室 【橋】

主催:一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 東北地区連絡協議会

共催:ブランチブロック工法協会、全国ボックスウォール協会、日本コンクリート補修・補強協会

後援:【国・地方公共団体】国土交通省東北地方整備局、宮城県【学会・協会】(公社)土木学会東北支部、(公社)日本技術士会東北本部、
日本コンクリート工学会東北支部、(一社)宮城県測量設計業協会、宮城県建設業協会、宮城県コンクリート診断士会
【マスコミ】(株)日本建設新聞社仙台総局、(株)建設新聞社、(株)日刊建設工業新聞社東北支社



次 第

一、開会のことば(12:30～12:35)

一、講 演

第一部(12:35～13:35): 演題『各種非破壊検査によるコンクリート表層品質の問題点と
維持管理のための活用方法について』

講師 武田 三弘 (博士(工学) 東北学院大学工学部環境建設工学科 教授)

第二部(13:35～14:35): 演題『維持管理シナリオを考慮した補修工法選定の考え方
～予防保全と事後保全～』

講師 江良 和徳 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)

第三部(14:35～15:00): 演題『エコボックス』

講師 松本 健 (ランデス(株))

休 憩 (15:00～15:05)

第四部(15:05～15:30): 演題『ブランチブロック』

講師 石村 玄二 ((株)高環境エンジニアリング)

第五部(15:30～15:55): 演題『コンクリート橋の維持・補修について』

講師 植田 健介 ((株)ビービーエム)

第六部(15:55～16:25): 演題『ポリマーセメントモルタル乾式吹付工法を用いた
補修・耐震補強技術』

講師 下枝 博之 (StoCretec Japan(株)、(株)ナスキー)

一、閉会のことば(16:25～16:30)